

平成 29 年度「夏休み子ども科学研究室」を開催しました

小学生を対象に「夏休み子ども科学研究室～身近な環境を科学しよう！～」を開催したところ、11名の参加があり、①ブルーベリー・センサーを作って身近な水を調べよう、②オリジナル紫外線センサーを作ろうの2つの実験を通して、身近な環境問題とその対策について学習しました。

- ・ 日 時 平成 29 年 8 月 3 日（木）9:00～12:00
- ・ 参加者 11名
- ・ 内 容

【ブルーベリー・センサーを作って身近な水を調べよう】

ブルーベリーに含まれるアントシアニンを使って酸・アルカリの度合い（pH）を調べられるセンサーを作り、身近な水の pH を測定して水が汚れる原因とその対策について学びました。



【オリジナル紫外線センサーを作ろう】

紫外線を確認できるマニキュアを使ったオリジナルセンサーを作り、紫外線の強さを確認して、大気の汚れとの関係について学びました。



【児童の感想（一部）】

- ・ ブルーベリーセンサーを家でも作って実験してみたい。
- ・ 紫外線センサー作りが楽しかった、また作ってみたい。
- ・ 普段学校でできないことができたので良い経験になった。